この街で暮らす　道草(みちくさ)

監督

宍戸大裕

たったひとりの世界では、自分は見えない。

道草をしながらふたりで歩く散歩は、この世界とつながり、相手の瞳に自分を映し出す時間。

こんな時間をすべての人が持つことができたら、わたしたちはもっともっと優しくなれるだろう。

纐纈あや（映画監督）

はみ出していく。

よし、はみ出していこう。

　暮らしの場所を限られてきた人たちがいる。自閉症と重度の知的障害があり、自傷・他害といった行動障害がある人。世間との間に線を引かれ、囲いの内へと隔てられた。そんな世界の閉塞を、軽やかなステップが突き破る。東京の街角で、介護者付きのひとり暮らしを送る人たち。タンポポの綿毛をとばしブランコに揺られ、季節を闊歩する。介護者とのせめぎ合いはユーモラスで、時にシリアスだ。叫び、振り下ろされる拳に伝え難い思いがにじむ。関わることはしんどい。けど、関わらなくなることで私たちは縮む。

だから人はまた、人に近づいていく。

ひとりはさびし、ふたりで歩く。

雨は降る、陽は輝く。人は泣き笑う。

<知的障害者の暮らしとは？>

知的障害がある人の暮らしの場は広がってきていますが「重度」とされる人の多くは未だ入所施設や病院、親元で暮らしているのが実情です。

　2014年に重度訪問介護制度の対象が拡大され、重度の知的・精神障害者もヘルパー付きのひとり暮らしが出来る可能性は大きく広がりました。

　そんな中、16年夏には相模原障害者殺傷事件が起きました。この街で誰もがともにあるために、新しい選択肢を見つめてみませんか？

2018年/95分/16：9/カラー/日本

監督・撮影・編集：宍戸大裕/音楽：末森樹　永原元/音響構成・整音：米山靖/宣伝デザイン：林よしえ/宣伝イラスト：木下ようすけ/題字：岡部亮佑/特別協力：全国自立生活センター協議会/助成：公益財団法人キリン福祉財団/企画・製作：映画「道草」製作委員会

お問合せ：映画「道草」上映委員会　Tel:080-3457-8833　FAX:087-883-6570　info@michikusa-movie.com

http://michikusa-movie.com/

第1週

2019年6月1日(土曜日)～6月7日(金曜日)10時10分

第2週

2019年6月8日(土曜日)～6月14日(金曜日)17時00分

◎6月2日(日曜日)は、宍戸大裕監督の舞台挨拶がございます！

横川シネマ　082-231-1001

広島市西区横川町3-1-12　http://yokogawa-cine.jugem.jp